下水道使用料金が平成23年4月から改定されます

新料金での徴収は5月徴収分からとなります

下水道は、生活環境の改善や河川などの公共用水域の水質保全など、健康で快適な生活を営むためには、欠くことのできない重要な都市基盤施設です。

本町の下水道事業は、平成6年4月の一部供用開始から、現在16年が経過したところです。

この間、着実に国の補助事業として下水道の整備を進め、下水道普及率は平成21年度末で約88％（農業集落排水を含む）に達しています。

下水道の整備には多額の資金を要するとともに、施設の機能を十分に発揮させるためには、適切な維持管理が必要です。下水道事業を適正に管理運営していくには、維持管理に要する費用に加え、起債（町の借金）の償還など、相応の財源が必要となります。

このような状況の中、下水道の効率的な整備・運営を前提としつつ、健全な下水道経営と施設の維持管理に万全を期すため、最小限の下水道使用料金の改定が必要となりました。

下水道使用料金改定案は、昨年11月に「使用料等審議会」に諮問し、改定内容について適当である旨の答申をいただき、12月の町議会で審議、可決されました。

この改定は、下水道の供用開始以来、初めての実質改定となります。皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

改定内容は、下記のとおりです。

新料金（消費税含む）

使用水量	使用料
8㎥まで（基本料金）	1,000円
従量料金 1㎥当たり	150円
15㎥	2,050円
20㎥	2,800円
25㎥	3,550円
30㎥	4,300円

旧料金（消費税含む）

使用水量	使用料
8㎥まで（基本料金）	857円
従量料金 1㎥当たり	113円
15㎥	1,648円
20㎥	2,213円
25㎥	2,778円
30㎥	3,343円

参考 近隣市町の下水道料金の状況（20㎥）

熊本市	2,240円
御船町	3,090円
嘉島町	4,000円
宇土市	2,910円
宇城市	2,700円
大津町	2,100円
菊池市	3,520円
県内平均	3,130円

問い合わせ先　役場下水道課（浄化センター内）　☎286-1131

介護保険

介護保険の要介護認定を受けている人は「障害者控除」が受けられます

町では、要介護認定を受けている65歳以上の人が、所得税、町県民税の申告をされる場合、障害者控除を受けることができます。要介護認定を受けている人に**「障害者控除対象者認定書」**を1月下旬にお送りしています。申告をするときに、この認定書を添付すると、本人またはその扶養義務者が、障害者控除または特別障害者控除を受けることができます。

※本人および扶養義務者の住民税が非課税で申告の必要がない人は、この認定証は必要ありません。なお、身体障害者手帳などを持つ人もこの認定証は必要ありませんが、次のいずれかに該当する人で要介護4・5の人は特別障害者控除を受けることができます。

1．身体障害者（3～6級）に該当する人

2．知的障害者（軽度・中度）に該当する人

	障害者控除認定対象者
対象者	要介護認定者（65歳以上）
判定の基準日	平成22年12月31日または資格喪失日現在
判定の基準	『障害者』に認定される人……要介護 1・2・3の人
	『特別障害者』に認定される人……要介護 4・5の人

問い合わせ先
役場保険課介護保険係
☎286-3111
内線124・125